

輝く未来へ しほろ創生

広報



しほろ

2023
No.754

9

■主な内容

- ・4年ぶり復活！ 第42回しほろ7000人のまつりP2
- ・仮装盆踊りP3
- ・新しい農業委員を紹介しますP4



【創部以来初！快挙 全道大会出場！&全道大会第3位！
～土幌中央中学校サッカー部～】



4年ぶい復活！第42回しほろ7000人のまつり

8月20日、4年ぶりにコミュニティ広場などに開催され、町内外から多くの親子連れなどが訪れ土幌の一大イベントを楽しみました。姉妹都市の岐阜県美濃市の美濃和紙で作った大人用と子ども用の花みこし2基が、美濃市から駆けつけた訪問団の方々の大きなかけ声とともに華やかに会場を練り歩きました。

ステージでは、高原太鼓やダンス、一発芸大会などで盛り上がったほか、お笑いステージ「ダンディ坂野」と「怪奇！YesどんぐりRPG」の軽快なトークに会場は笑いに包まれました。最後は、実行委員と高木町長によるお菓子まき・餅まきで締めくくりました。





仮装盆踊り大会

団体優勝
(ワンダーランド)

団体準優勝
(マーメイド)

8月20日、西2線通りにて開催されました。町内外から10団体16個人の約160名が参加し、個人の部では「復活! バナナ男!」や「ECO甲冑」、団体の部では、社会問題を意識した「交通安全は家庭から」など個性豊かな仮装で、参加者全員が夏の暑い夜の中、汗だくになりながら元気に踊り切りました。

個人準優勝
(白鳥の舞)



個人優勝
(韓国衣装マーメイド)

第3位



新しい農業委員を紹介します

7月19日に任期満了を迎える農業委員会委員は、4月1日～5月17日までの期間で募集を行いました。その結果、募集人数と同数の届出があり農業委員会委員候補者評価委員会の審査を経て、6月定例議会において同意を得た14名が新たな農業委員として任命されました。7月20日に開催された第1回総会では、会長に森本耕二さん、会長職務代理者に香川国彦さんが推薦されました。

(議席順 敬称略)

会長職務代理者



中音更
香川 国彦 (56歳)

会 長



士幌南一区
森本 耕二 (57歳)

農業振興小委員長



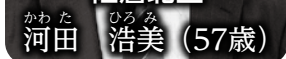
下居辺第一
上山 靖 (53歳)

農地小委員長



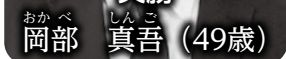
北上居辺
小野寺 保 (53歳)

佐倉北区



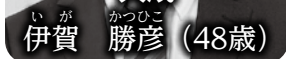
河田 浩美 (57歳)

実勝



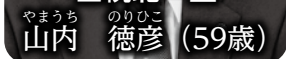
岡部 真吾 (49歳)

共成



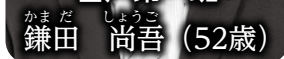
伊賀 勝彦 (48歳)

士幌北一区



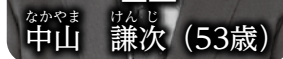
山内 徳彦 (59歳)

百戸第一班



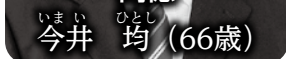
鎌田 尚吾 (52歳)

西上



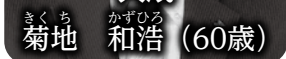
中山 謙次 (53歳)

高德



今井 均 (66歳)

共成



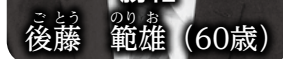
菊地 和浩 (60歳)

新田第二



高橋 竜 (46歳)

勝和



後藤 範雄 (60歳)

就農者数増加!!

8月7日、役場応接室にて、士幌町農業委員会の森本耕二会長が、高木町長から表彰状を受け取りました。同委員会は、農業者年金の加入推進活動に積極的取り組み、新規加入者数の部門で青年部が3位、女性部が8位と優秀な成績を収めたため、表彰されました。森本会長は「今後は、若者や女性の新規就農者数の増加を特に意識して取り組んでいきたい」と話しました。



国民年金からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少している方へ

令和2年2月以降に収入が減少した場合、国民年金保険料の特例申請・免除申請が可能です。令和5年度(令和5年7月から令和6年6月まで)について国民年金保険料の臨時特例免除を希望される方は、令和4年度の申請をされた場合であっても、再度申請が必要となりますので、忘れずに申請をお願いいたします。

申請方法や申請書等は、日本年金機構ホームページ(<https://www.nenkin.go.jp/>)に掲載されております。

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和5年4月分から令和6年3月分までの国民年金保険料は、月額16,520円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。

また、クレジットカード、インターネット、スマートフォンアプリを利用した納付や口座振替もあります。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある方(被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主)の財産が差し押さえられることがありますので、早めの納付をお願いします。

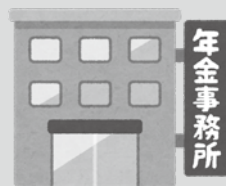
年金相談・お手続きの際は、ぜひご予約を！

日本年金機構の全国の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を行っています。お待たせ時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

- ・予約相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。
- ・申し込みの際は、基礎年金番号のわかるもの(年金手帳や年金証書など)をご用意ください。

問い合わせ先

- | | |
|---------------|---|
| ◎ねんきん加入者ダイヤル | 0570-003-004 |
| ◎帯広年金事務所 | 0155-25-8003 |
| ◎町民課住民生活グループ | 5-5231(直通) |
| ※日本年金機構ホームページ | https://www.nenkin.go.jp/ |

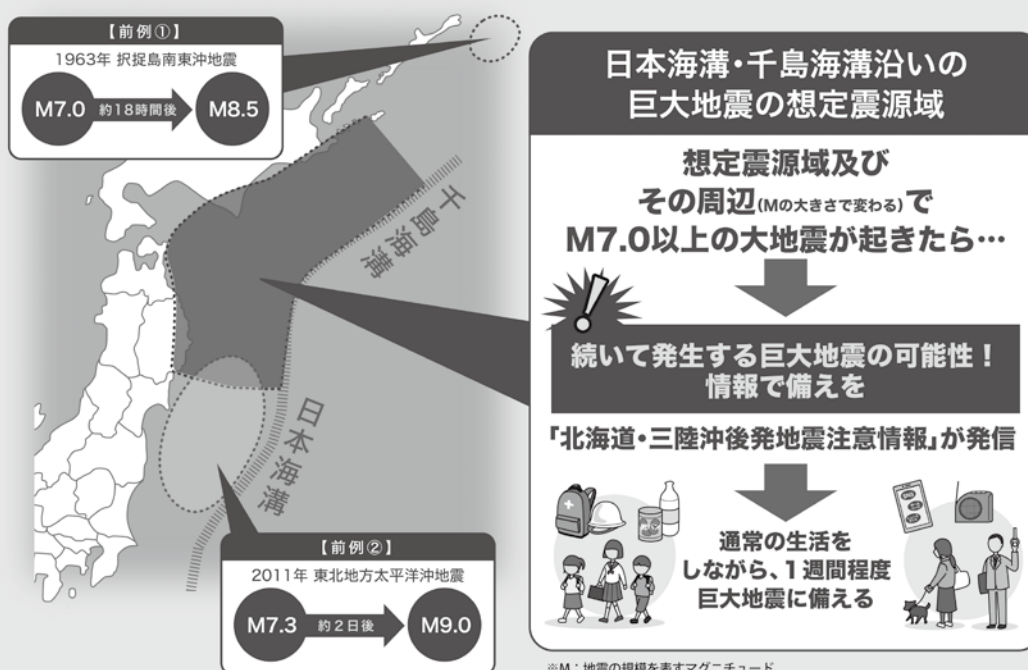


日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震に係る後発地震について

続いて発生し得る巨大地震にも備えよう ～北海道・三陸沖後発地震注意情報～

日本海溝・千島海溝沿いの領域では、一度 M7 クラスの地震が発生した後、続いて大きな地震（後発地震）が発生した事例があります。実際に後発地震が発生する確率は低いものの、発生した場合に一人でも多くの命を救うため、想定震源域及びその周辺で M7.0 以上の地震が発生した場合には、大規模地震の発生可能性が平時よりも相対的に高まっているとして「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発信されます。

情報が発信されたら、地震発生から1週間程度、社会経済活動を継続した上で、日頃からの地震への備えの再確認に加え、揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした際に、すぐに避難できる態勢を準備しましょう。



北海道・三陸沖後発地震注意情報の留意事項

❗ 後発地震の発生可能性は、世界的事例を踏まえても百回に1回程度で、1週間のうちに、必ず後発の大規模地震が発生するとは限りません。

❗ 情報の発表がないまま、突発的に巨大地震が発生することを想定し、日頃から地震への備えを行うことが大切です。

❗ 国や自治体から、事前避難は呼びかけませんが、地震発生から1週間程度、平時よりも大規模地震の発生に注意し、揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした際に、すぐに避難できる準備等を徹底しましょう。

❗ 1週間という期間は、人々が対応を続けられる限度等を加味しているため、1週間経てば後発地震が発生する可能性がなくなるわけではありません。引き続き、地震の発生に注意しましょう。

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」発信時の防災対応

地震時に迅速な避難が必要な場合

揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりした場合に、直ちに津波から避難できる態勢の準備

すぐに避難できる態勢での就寝

- すぐに逃げられる服装で就寝
- 子どもや高齢者等、要配慮者と同室で就寝
- 室内で最も安全かつ避難しやすい部屋の使用



非常持出品の常時携帯

- 準備しておいた非常持出品を日中は常時携帯、就寝時は枕元に置く
- 身分証明書や貴重品を常時携帯
- 防寒具等、積雪寒冷に備えた装備を手元に置く

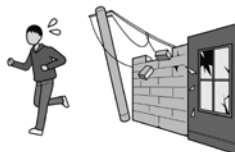


地震によるリスクの高い場所がある場合

想定されるリスクからの身の安全を確保する備え

揺れによる倒壊への備え

- 先発地震で損壊した建物や崩れやすいブロック塀等にはできるだけ近づかない



土砂災害等への注意

- 先発地震により、土砂崩れの危険性が高まっている場所にはできるだけ近づかない
- 崖崩れの恐れがある家では、崖に近い部屋での就寝を控える
- 地震発生後の津波からの避難が困難な地域に立ち入る際は、そのようなリスクのある区域であることを意識して、いつでも避難できるようにする



後発地震に注意し、誰もが実施すべき備え

緊急情報の取得体制の確保

- 携帯電話等の緊急情報を取得できる端末の音量を平時よりも上げておく
- ラジオや防災行政無線の受信機等を日頃生活する空間に配置



日頃からの備えの再確認

- 水や食料等の備蓄の再確認
- 避難場所・避難経路等の再確認
- 家族との連絡手段の再確認
- 家具の固定の再確認
- 自治会単位での訓練等での再確認等

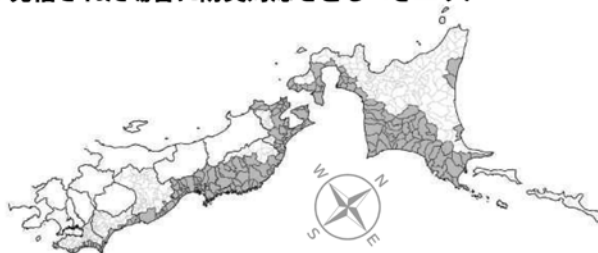


「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発信された場合に防災対応をとるべきエリア

北海道から千葉県にかけての広い範囲に及びます。

防災対応をとるべきエリアの基本的な考え方

- 震度6弱以上の地域
- 津波高3m以上の地域
- 地震防災対策の一体性から、防災対応をとるべきと考える地域



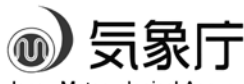
お問い合わせ先



内閣府
Cabinet Office
内閣政策統括官（防災担当）付
参事官（調査・企画担当）



〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1 中央合同庁舎8号館
TEL: 03-5253-2111 (大代表)
https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/index.html



気象庁
Japan Meteorological Agency
地震火山部



〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9
TEL: 03-6758-3900 (代表)
<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nceq/index.html>

発行日 令和5年7月

役場2階 総務課総務防災係 電話5-5211

茶の間

まちの動き

ミニ健康まつり

〈町民保健センター〉

7月18日、ミニ健康まつりが開催。体験コーナーや試食、各種展示など、毎日の生活や健康のために活かせる内容が盛りだくさんの祭りで、47名の町民の方々が参加しました。

健康チェックコーナーでは、筋肉や体脂肪などを測定する体組成計や、野菜摂取量を測定できるベジチェックなどがあり、運動コーナーでは、フィットネスインストラクターの小林永枝先生を招いて筋肉や骨を丈夫にするための運動も行われました。

参加した辻修さんは「運動不足を実感した。普段から運動はしているが、もう少し負荷をかけてやってみよう」と、この体験を機に意識の変化が現れていた。



シートベルト着用 推進キャンペーン



7月18日、土幌町生活安全推進協議会が主体となり、シートベルト着用推進キャンペーン旗なみを国道24号で実施しました。町内の各団体や企業から49名が参加し、通過する車両にシートベルト着用などの啓発を行うとともに、特殊詐欺被害が多発していることから、ピア21しほろの出入り口で撲滅の取り組みを行いました。

町生活安全推進協議会の加納利春会長は「観光シーズンに入り、交通量が増えるこの時期は特に安全運転をお願いしたい」と話していました。

100歳敬老祝い金贈呈

7月18日、

特別養護老人ホームほほえみにて、100歳を迎えられた佐々木光男さん（大正12年7月15日生まれ）に高木町



長から敬老祝い金を手渡されました。100歳を迎えた光男さんに長生きの秘訣を聞くと「働けるときに一生懸命働くことが大切」と明るく話していました。

そして、今月はもう一人！26日、100歳を迎えられた瀬口カツさん（大正12年7月25日生まれ）にも敬老祝い金を手渡されました。100歳を迎えたカツさんに長生きの秘訣を聞くと「家族の仲が良いことに尽きる」と笑顔で話していました。



～100歳の誕生日
おめでとう
ございます！～

忠類中宿泊学習

7月19日、

忠類中学校の2年生12名が昨年に引き続き総合学習の一環として来庁。



一日目は、高木町長による土幌町まちづくりについて、歴史や町長の政策などを交えての講話があり、その後生徒との質問タイム。12人全員が質問し、町長が生徒に一通一通丁寧に答えている姿が印象的でした。

土幌高校ではふるさと納税で人気の高校アイスの製造（土幌高校の生徒が先輩として優しく教えていました！）や2日目のピア21においては、接客などを学びました。

昨年から開始したこの取り組みを通して、忠類中から土幌高校へ入学した生徒もあり、思わぬ波及効果もある事業となっています。

歌友会(桑原会長)より寄付



7月19日土幌歌友会の桑原一敏会長が来庁。

7月2日に総合研修センターで行われたチャリティーコンサートの収益の一部をご寄付いただきました。

桑原会長より「次の世代のために使ってほしい」というお話があり「子どもを育てやすい環境づくりに関する事業」の財源として活用させていただきます。

ホタル鑑賞会

7月28日～8月5日、下居辺地区の朝陽公園ほたるの里にて、「ホタル観賞会」が開催されました。最終日は雨天のため中止となりましたが、9日間で延べ約903名が訪れ、来場者らはホタルの優しく幻想的な光を楽しみました。

土幌にいたるのは、本州に生息するゲンジボタルと異なり、体は1cmと小さめのヘイケボタル。期間中は気温が高めで湿度がある日が続き、たくさんのホタルが舞いました。

7月31日に訪れた、音更町の河田正則さんは「昔にも来たことがあったので、今年も行ってみようと思った。今日は雨であまり見られなかったが、綺麗な光を放っていた」と話していました。



令和5年度美濃市・土幌町フレンドシップ交流事業(美濃市児童土幌町訪問)



7月26日・27日に美濃市の小学生37人が4年ぶりに来町しました。

1日目は中士幌の土幌町発祥の地記念公園(美濃の家・伝統農業保存伝承館)を見学。2日目の午前中は、中士幌の文化森本農場、西上の加納農場を見学し、午後からは、音更のよつ葉工場、土幌高原展望台、ピア21しほろなど盛りだくさんの行程となり、その途中、バスの車窓から大規模農業の様子も見学し、土幌町の「農業」をたくさん体験・堪能しました!!

令和5年度美濃市・土幌町フレンドシップ交流事業(土幌小学校児童美濃市訪問)

8月2日～4日まで土幌・中士幌小学校の6年生30名が4年ぶりに美濃市・名古屋市へ訪問し、現地の歴史や文化を体験・学習しました。

名古屋市では、リニア鉄道館やトヨタ産業技術記念館を見学、美濃市では、「うだつの上がる町並み」見学の他、「紙すき」を実施し、自身の卒業証書を製作しました。

中士幌小学校6年生の植木結さんは、解散式で「土幌小学校の仲間と一緒に体験ができて楽しかった」と感想を述べていました。



夏休み学習サポート塾

8月7日・8日に、北海道大学（北海道大学恵迪寮自治会士幌小屋チセフレップ運営特別委員会）による夏休み学習サポート塾を開催しました。小学生22名・中学生7名の計29名が参加し北大生9名が講師として、児童生徒の夏休みの勉強サポートを行いました。また、小学生は勉強だけではなく、鬼ごっこなどをして北大生の方々と楽しく遊んでいました。

小学3年の中村祐一朗さんは「去年も参加し、楽しかったから今年も集中できるため、勉強がはかどって良い」と話していました。北大生1年の向井紀子さんは「このサポート塾を通して、参加した子どもたちに勉強を好きになってもらいたい」と話していました。



サマーキャンプ WITH 北大生

8月8日・9日の2日間、土幌高原（土幌小屋チセフレップ）にて、町内の小学生を対象に北海道大学生と一緒にサマーキャンプを行いました。



今回は、児童16名、北大生9名が参加しました。北大生の方には、学習サポート塾に引き続き参加いただきました。

1日目はレクリエーション・夕食のカレーづくり、2日目は自然体験など、時間のゆるす限り目一杯身体を動かしました。

参加した尾澤叶真さん（4年）は「カレー作りが一番楽しかった。火起こしが大変だったけど、また参加したいと思った」と話していました。北大生の浅井勇人さんは「最初は、打ち解けられていない子がいなかどうか心配だったが、逆に子どもたちの方から元気に話しかけてくれたので、不安は一瞬で吹き飛んだ」と話していました。

鎌ケ谷市・上居辺小学校 都市交流事業

8月8日・10日の3日間、鎌ケ谷市と上居辺小学校の都市交流事業が4年ぶりに行われました。

この事業は30年以上の歴史を持ち、上居辺小学校と鎌ケ谷市の小中学生との間で双方の土地を訪問し、土幌町と鎌ケ谷市を繋ぐ大切な事業となっています。

8日は土屋教育長へ表敬訪問をした後、上居辺小学校へ向かい上居辺小の児童と交流夕食会を楽しみました。9日には牧場体験やアイス試食、10日にはいも掘りやバター作りなどを体験しました。



夏休み子ども料理教室



8月8日・9日、小学生を対象とした「夏休み子ども料理教室」が開催され、2日間で15名が参加しました。

自分で料理することの楽しさや難しさを体験してもらうことを目的に実施され、「手づくりハンバーガー」や「ふるふるサラダ」などを作りました。

子どもたちからは「おいしい！GOOD!」と素直な感想が聞こえ、大変満足そうな様子でした。

参加した波多野悠里茜さん（6年）と三井唯千香さん（4年）は「油の作業が大変だったけど、上手にできて楽しかった!」と話していました。

地域貢献活動に感謝状 株式会社北海道フーズ



8月9日、町長応接室にて、株式会社北海道フーズ（田中秀明代表取締役社長）に、地域貢献に対する感謝状を贈呈しました。

同社は昭和48年に設立され、本年で50周年を迎えたことを記念し、コロッケ等の食品を小中学校・認定こども園・保育所等へ寄附いただきました。

高木町長は「設立50周年を迎え、食育と地産地消の推進及び給食の充実など多大な貢献をいただき、子どもたちの成長に繋がる取組に深く感謝する」と話し、田中社長は「このような感謝状をいただき、大変ありがたい」と話していました。

中士幌地区盆踊り

8月15日、中士幌公民館前にて「中士幌地区仮装盆踊り大会」が開催され、子どもから大人まで幅広い年代の方々が参加しました。

吉田公民館推進委員長は「今、世相は大混乱の様相です。そのような中、私達は、町民憲章のように今新たな理想に向かって開拓を始める時が来ていると感じています。4年ぶりの開催、最後まで大いに楽しんでください」とあいさつ。

子ども盆踊りに続いて始まった仮装盆踊りには、個人13名、団体1組が参加、華やかな衣装や踊りで観客の目を楽かせていました。子ども盆踊りに参加した中士幌小1年生の植木あかりさんは「盆踊り踊れて楽しかった」と可愛らしく感想を述べていました。

盆踊り終了後は、

中士幌小学校120周年を祝い、商工会中士幌振興部主催による花火が上がり、中士幌の夜空を彩りました。



人の動き

5,884人(-29) 男2,891人(-30) 女2,993人(+1) 世帯2,788(+25)

※7月末現在()は前年比

上野地区で3年ぶりに 虫送りが行われました



美濃のまちから

7月22日と23日に、稲の害虫である「ウンカ」を追い払うことで豊作を願う神事「虫送り」が、御手洗地区と上野地区で行われました。

この虫送りは、稲株につまずき命を落とした斎藤実盛が稲の害虫である「ウンカ」と化して農作物を荒らしたという言い伝えにちなんで行われるもので、市の無形民俗文化財にも指定されています。

上野地区では、自治会役員と保存会メンバーが横笛に合わせて太鼓の演奏を行う「でんでこでの舞」を集会場前で3年ぶりに披露した後、旗や人形を持ち、太鼓をたたきながら地区内を練り歩きました。

健康・イキイキ・ライフ

入浴に関わる介護サービスについて

介護計画係 坂井 立三



介護認定を受けたけれど、どんな介護サービスを利用したら良いのでしょうか？今回は「自宅でお風呂に入られないケース」を例として、利用を検討する介護サービスをご紹介します。

① 通所介護（デイサービス）

デイサービスセンターへ通って入浴介助を受けます。土幌町のデイサービスセンターはモール温泉なので、温泉の効能も期待できます。



② 特定福祉用具販売

福祉用具を利用して自宅のお風呂に入りやすくします。洗い場で座るための「入浴用椅子」、浴槽の深さを解消する踏み台の役割をする「浴槽台」などがあります。

③ 住宅改修

工事で手すり等を取り付けます。例えば、浴室に手すりを取り付けることで、滑りやすい環境でも安全に動作ができるようになることが期待できます。



④ 通所リハビリ（デイケア）・訪問リハビリ

リハビリを受けて体の動きを良くすることで、再び自宅のお風呂に入れるようになることを目指します。明確な目標をもってリハビリに取り組むことで効果が期待できます。



⑤ 訪問入浴

持ち運びができる浴槽を自宅に持ち込んで入浴介助を行います。そのため、対象は主に寝たきりや体力低下が著しい方になります。

⑥ 訪問介護（ヘルパー）

自宅にヘルパーが訪問して入浴介助を行います。体力が低下するなど浴槽でお風呂に入ることが困難な場合であれば、清拭で体の汚れを拭き取る介助も考えられます。

お体の状態や認知症、家族状況や自宅の生活環境などによって必要とする介護サービスは変わってきます。今回は入浴にポイントを当てましたが、「こういう場合は何が使えるの？」と思うことがありましたら担当のケアマネジャーへご相談ください。

●担当 総合福祉センター内 保健福祉課介護計画係 電話5-2188



こどもだより

「猛暑に負けず、元気いっぱい！」 認定こども園長 渋谷 浩



十勝地方の今年の7月平均気温は、観測開始以来最高を記録したそうです。土幌でも、7日連続を含め10日を超える真夏日を記録しています。

また、報道にもありましたように、新型コロナウイルス感染症の5類引下げ以降、全国的に乳幼児の各種感染症の拡大が、土幌においても顕著に見受けられました。

そんな中ですが、子どもたちは「新たな日常」を精一杯元気に過ごしています。写真は、4歳児と5歳児のプール保育の様子です。どちらも「初めて」のプール保育です。みんなプールが大好きで、朝から「今日、プール！」と嬉しそうに登園してくれます。はじめは、顔に水がかかるのを嫌がっていた子も、楽しく遊んでいるうちに「へっちゃら」になっていきます。

子どもたちが「普通の日常」の中で、心身共にたくましく育っていくことが、うれしく感じる夏なのでした。



【5歳児の“10m自由形？”】



【4歳児の“水中列車”】

連絡先 認定こども園なかよし 幼児教育課 電話 5-2364 (相談専用) 電話 5-2502



特養だより



「日々の生活にエネルギーを」

すみれ棟ではレクリエーションの一環として、中庭と温室を活用してトマトやきゅうり、ししとうやラディッシュなどの野菜に加えて、今年はスイカとメロンに挑戦し、入居者の方々と栽培をしています。

家庭菜園をしていた入居者の方も多く、施設生活でも栽培の経験を活かし野菜の育て方のコツなど教わりながら楽しく育てています。



園芸療法というケアがありますが、「園芸」の力をケアに活用することで【自発的な活動の促進・入居者同士のコミュニケーションツール】【施設生活での気分転換や栽培の過程による季節感を味わうことができる】など様々な効果をもたらせてくれます。

つぎつぎと実る野菜を収穫し、食べたときには「採れたての野菜はおいしいね」とたくさんの笑顔があふれました。

連絡先 特別養護老人ホームほほえみ 電話 5-2416

インフルエンザワクチンについて

総括科長(兼薬局長) 飯田 秀樹

インフルエンザは通常、初冬から春先にかけて毎年流行します。Aソ連型(H1N1)、A香港型(H3N2)、B型の3種類が毎年それぞれが少しずつ変異しながら流行しています。

現在のワクチンには、多くのワクチン株の中から選ばれた4種類のワクチン株が含まれています。WHO(世界保健機関)の専門家会議で次のシーズンに向けたワクチンに用いる候補株が選定されます。

日本ではWHOが推奨した株と国内での流行状況などから予測を行い、ワクチン製造に適した株を選択し、毎年春頃にその年のワクチン株が決定されます。

・2023～2024年シーズンのワクチン株

○A型株

A/ビクトリア/4897/2022 (H1N1)

A/ダーウィン/9/2021 (H3N2)

○B型株

B/プーケット/3073/2013

B/オーストリア/1359417/2021



※ ワクチンの製造には、数々の検定基準があり、その検定をパスしないと、製品として認められません。検定をパスできないこともあるため、製造が遅れたりワクチンが不足することがあります。

令和5年度のインフルエンザワクチン接種について

接種日やご予約方法につきましては、次の広報や役場だより等でお知らせします。



安全・環境だより

大麻取締強化

7月、生活安全推進協議会と帯広警察署、土幌駐在所員等が町内で大麻の抜き取り作業を行いました。

夏場から秋頃にかけての期間は大麻も成育し、大麻取締強化期間とされています。

町内でパトロールを実施していますので、不審な人物や車両をみかけた場合は、情報提供のご協力をお願いします。



動物愛護週間

9月20日から26日は動物愛護週間です。動物への理解と関心を深めることを目的とし、ペットとして身近な犬や猫との仲を深めたり、動物園に出かけたりするなど、動物愛護週間を一つの機会として楽しむ時間を設けると良いでしょう。

事故を起こさない、遭わないために

7月、道内で交通死亡事故が相次ぎ発生しました。町内においても交通事故が発生しています。

交通事故を起こさない、遭わないために次の点を守りましょう。

● まっすぐな道や見通しの良い道路ではスピードが出てしまいがちです。メーターをよく見て、制限速度を守りましょう。カーブの手前も要注意。

● 暖かく天気の良い日は、うっかりぼんやり運転や、予定を詰めすぎて余裕のない運転をしています。



ごみの出し方 再確認

◆必ず収集日の朝8時までに出しましょう！

家庭ごみを排出される際、ごみが動物に荒らされないように、ごみネットを被せて排出される場合がありますが、ネットの四隅に重石がないことから、風でごみが飛散したり、カラスやキツネ等が荒らすことが見受けられます。ネットの隅には重石を載せて排出されますようお願いいたします。

ませんか？一瞬の油断が重大事故に直結します。運転に集中しましょう。

● 歩行者は、信号機のある交差点や横断歩道を渡りましょう。

前年度とのごみ発生量の比較

7月は前年同期と比較し、ごみの量が減少しています。

資源として分別できるものはリサイクル業者等へ持ち込むなどごみの減量に引き続きご協力をお願いします。

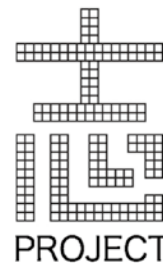
今月のごみ指数

単位：kg

	令和5年7月分	前年同期	増減
燃やせるごみ	75,970	77,900	△2.48%
燃やせないごみ	12,160	12,720	△4.40%
合計	88,130	90,620	△2.75%
町民一人当たりのごみの量	5,884 15.0	5,913 15.3	
資源ごみ	37,672	43,299	△13.00%

ごみに関するお問い合わせは、役場生活環境係(町民課直通) ☎5231 までお願いします。

いま、士幌高校では



目もくらむような陽ざしと蝉の声が鳴り響く8月。士幌高校でも夏真っ盛りです。先月から夏季休業に入った生徒たちは、部活動や農業クラブの全道大会に向けた練習、学習とそれぞれが自分の目標達成に向けて熱く取り組んでいます。今年の夏は一段と熱く熱中症などへの不安もありますが元気いっぱい有意義な夏を過ごしています。(8月3日現在)

◆7月14日(金)15日(土)

学校祭「志フェス2023～青春 Festival in 士幌高校～」を開催しました。今年から「体育祭」、「クラスパフォーマンス」は体育館で開催しました。4年ぶりとなる一般公開では、多くの来場者に来ていただき、学校のPRにもなりました。生徒たちも先生方も心をつなげて大いに楽しむことができました。



◆7月31日(月)

オープンスクール「農と食の学習体験会」を開催。熱中症にも気を配りながら、ご参加いただいた37名の中学生には、「切り花の収穫」、「乳牛との触れ合い」、「ピザづくり体験」「有機野菜の収穫」など、本校の農業教科の内容をほんの一部ですが体験していただくことができました。



オープンスクール

- 【9月の予定】 -

○北海道シェイクアウト	1日
○前期期末考査	4日～7日
○7時間授業	11日、25日
○オープンスクール	15日
○海外文化交流海外派遣事業	20日～29日
○前期終業式	28日

◆7月11日(火)

上居辺小学校(6名)
中士幌小学校(11名)
5、6年生来校



乗馬体験など士幌高校を満喫!!

学校 HP	アグリビジネス科	フードシステム科	農業クラブ	

ホームページやフェイスブックでも紹介していますのでぜひご覧ください。



小高連携もスタート 高校生が小学生をサポート

前月号では、小中連携の取組を紹介しましたが、今月は小学校と士幌高校との連携交流を2つ紹介します。

7月11日(火)に中士幌小と上居辺小の高学年の集合学習で士幌高校見学を行いました。当日は生徒や職員の皆さんの指導や協力をいただき、「乗馬体験」や「牛とのふれあい」を体験することができました。



子どもたちからは、高校の敷地の広大さの驚きや体験活動の喜びの声がありました。町内の小学生に町立高校のことを知ってもらうことがなかったので、今回は素晴らしい機会となりました。



毎年、長期休業中に実施している各学校の「学習サポート」に、士幌高校ボランティア部の皆さんに学習支援の協力をしていただきました。

7月26日(水)の士幌小では中士幌小の7名を含めて33名の児童が集まって学習に取り組みました。男女2人ずつ4人のボランティア部の生徒の皆さんは、先生方と一緒に子どもたちからの質問などに

応える様子がありました。

最初のうちはお互いに遠慮がちでしたが、徐々に打ち解けていき、高校生から積極的に子どもたちに支援する姿が見られました。

高校の校長先生からは、学校連携で子どもたちとふれ合うことは、高校生にとっても貴重で有意義な経験で、生徒たちの自信や励みに繋がる取組となっていることを聞きました。また、これからも積極的に協力していきたいと頼もしい一言もいただきました。



士幌町立学校教職員の時間外勤務の状況(令和5年4月～6月)

今年度一学期の勤務状況の校種毎の月別の平均値です。下の数字には少年団や部活動の指導や大会引率も含まれていますので、部活動に多くの先生方が関わっている中学校は多くなっています。先生方の月の勤務日数は20日前後ですので、大まかですが小学校では1時間強、中学校が2時間強、高校が1時間半程度の時間外勤務を毎日行っている計算になります。

	4月	5月	6月	月45～60hの3か月の 延べ人数と割合	月60h超の3か月の 延べ人数と割合
小学校	27時間14分	26時間43分	25時間27分	11人・7.5%	2人・1.4%
中学校	39時間16分	43時間48分	46時間17分	16人・17.8%	17人・18.9%
高 校	34時間31分	30時間09分	34時間00分	9人・8.8%	6人・5.9%

町民文芸

俳句

・総研で原爆パネル展開き

和田 節女

・白球に青春かけし汗光る

研 紀

・沸騰化列島襲う台風よ

研 紀

・唐黍^{とうきび}畑声の向こうに穂が揺れる

水 音

・出棺を待つ境内に秋の蟬

水 音

川柳

・感声で皆飛びあがる甲子園

和田 節子

短歌

・高卒の同窓会は毎年これが終わりと時を刻みぬ

清水さよ子

・黙とうの頭上に注ぐ蟬の声二度と許すまじ原爆の日なり

三木 悦子



バトンタッチ



町民の方々へ安心・安全を届けたい!!



本通

花本 隼晟^{はなもと じゅんせい}さん

プロフィール

- ◆家族構成◆ 単身
- ◆土曜で好きなもの◆ ピア21 ハンバーガー
- ◆旅行に行くとしたら?◆ アメリカ
- ◆休日の過ごし方◆ 温泉水(サウナ)やラーメン屋さんめぐり

隼晟さんは、帯広北高校を卒業後、今年4月土幌町役場へ入庁し、町民課へ配属となりました。

公務員を目指したのは、「住民の方に安心安全を届け、こんな町に住んでみたい、この町に住み続けたい」と思ってもらえるような町づくりを一番できると思ったから。」とのこと。

現在は、役場1階の町民課へ配属され、浄化槽関係、墓地の管理、交通安全、ごみ処理、リサイクル、犬や猫、ハチに関わることなど、様々な業務に従事しており、「入庁して4か月、まだまだなれない業務が多く、学ぶことがたくさんあり苦労しているが、先輩である係長が優しく教えてくれていて、すごく助かっています」と話す隼晟さん。

また、「交通安全運動などの行事で住民の方と関わりを持つことができたり、窓口や電話対応で感謝されたりする時などに、この仕事の魅力や、やりがいを感じています」と、さらに「新人だからと甘えずに自分ができることは積極的に挑戦し、より早く戦力として活躍できるようにになりたい。」と新人らしくはきはきと答えてくれる姿がとても印象的でした。

今回は、高德の皆上晃汰さんにバトンタッチ。隼晟さんから晃汰さんへ一言。「キャンプ用品を購入したので一緒に行こう!!」

しほろ図書館 新しく入った本

【児童書】

トマト (荒井真紀)
 おてがみさがし (おくはらゆめ)
 とりさんなんのきょうれつ?
 (オームラトモコ)
 へんしん! (北村直子)
 しりながおばけ (たなかひかる)
 てんぷらばちばち (まつながもえ)
 ぱんですよ (大森裕子)
 いじわる魔女とルビーの秘密
 (あんびるやすこ)
 うえをむいて名探偵 (杉山亮)
 MINECRAFTおかしなコード
 (ニック・エリオポラス)
 こども調べ方教室 (茂木秀昭)
 13歳からのマナーのきほん50
 (アントラム栢木利美)
 どんねんないきもの事典 とことん
 (今泉忠明)

【一般書】

きよのお江戸料理日記 1
 (秋川滝美)
 我が手の太陽 (石田夏穂)
 ルミネッセンス (窪美澄)
 今宵も喫茶ドーダーのキッチンで。
 (標野凧)
 世界でいちばん透きとおった物語
 (杉井光)
 60歳のトリセツ (黒川伊保子)
 決定版北海道の駅ガイド 2023-
 24 (華岡俊吾)
 政治はケンカだ! (泉房穂)
 新NISA徹底活用術 (竹川美奈子)
 白崎茶会のはじめての地粉パン
 (白崎裕子)
 おかあさんライフ。今日も快走!
 ママチャリ編 (たかぎなおこ)

★パンダのおさじとフライパンダ

(柴田ケイコ)

フライパンダは、呪文ひとつでどんな料理も「パンダ料理」に変える不思議なフライパン。でも、使い方を守らないと大変なことに…!小さなパンダのおさじが届ける、不思議で楽しいパンダ道具のおはなし。



★ChatGPT120%活用術

(ChatGPTビジネス研究会)

ビジネス文書が爆速で書ける、ネット検索が10倍速くなる、エクセルの使い方を教えてもらう…。会話型AI「ChatGPT」を使い始めるための登録方法から、さまざまな使い方・コツまでをわかりやすく紹介する。



★★今月の休館日★★

5、12、19、26日
 (毎週火曜日)

しほろ図書館(総合研修センター内 電話5-2281)【開館時間】10時00分～18時00分まで
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/shihoro/webopac/index.do>

★善意に感謝します★

寄附・寄贈

▼子どもを育てやすい環境づくりに関する事業

歌友会会長 桑原 一敏さん

10万円

▼協働のまちづくりに係る基盤づくりに関する事業

谷本 仁志さん(互譲)

10万円

▼その他目的達成のために町長が必要と認める事業

谷本 仁志さん(互譲)

30万円

《特別養護老人ホームへ》

株式会社 土幌調剤薬局

お茶・ジュース

《社会福祉協議会へ》

谷本 仁志さん(互譲)

10万円

高橋 清美さん(南一区)

10万円

★おくやみ★

谷本 幸枝さん(92歳)

互譲

木幡 利則さん(70歳)

西上

小林 ツルさん(100歳)

吉野

森本 周さん(4歳)

神苑

桑原 純二さん(84歳)

睦西

三島 たつ子さん(98歳)

新生

西部 正さん(68歳)

平和

★お誕生★

松浪 理央さん

賢誓さん

中士幌北

(7月19日生)

珠加さん

中士幌北

吉田 ちなつさん

航大さん

若葉第一

(7月27日生)

沙耶さん

若葉第一

多田 和未さん

輝輝さん

佐倉南区

(7月31日生)

乃愛さん

(第三班)

早坂 采季さん

郁哉さん

中士幌新南

(8月2日生)

礼奈さん

中士幌新南

波多野 良季さん

輔輔さん

高徳

(8月10日生)

柚菜さん

高徳

(8月15日受付分まで)



士幌町LINE
公式アカウント
ロゴマーク

士幌町LINE公式アカウント

士幌町LINE公式アカウントを友だち追加していただくと、町政に関するタイムリーな情報を受け取れるだけではなく、様々な機能をご利用いただけます!!
 ぜひ、友だち追加をお願いします。

友だち募集中!!

←携帯電話の二次元コードリーダーで読み取ることができます。



スマホでかんたん登録♪





暮らしのカレンダー 9月

日にち	行	事	場所
1 金	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
2 土			
3 日			
4 月	9:00～11:00	妊産婦・子育て相談・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 10:00～11:00	ぴよぴよ広場	中児
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
5 火	15:45～16:00 受付	予防接種 (二種混合・日本脳炎)	国保
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	10:30～11:30	スマイル教室	保セ
	13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
6 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
7 木	☆ 9:30～11:30	なかよくあそび	中児
8 金	9:00～11:30	赤ちゃん相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	わんぱくの日	認定こ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
9 土			
10 日			
11 月	9:00～11:00	妊産婦・子育て相談・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
12 火	9:30～12:00	第2回運動教室	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
13 水	15:45～16:00 受付	予防接種 (二種混合・日本脳炎)	国保
	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
14 木	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	受付時間は個別通知	2歳児教室	保セ
15 金	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
16 土	☆ 9:30～11:30	おひさまの日	認定こ
	☆ 10:00～13:30	親子バスピクニック	芽室南

日にち	行	事	場所
16 土			
17 日	10:00～13:30	第5回しほろじゃがいもまつり	ピア21
18 月			
19 火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	☆ 10:00～11:30	キッズ・クラブ	認定こ
	13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
20 水	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (四種混合・水痘・日本脳炎・B型肝炎)	国保
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	15:45～16:00 受付	予防接種 (二種混合・日本脳炎)	国保
21 木	受付時間は個別通知	幼児健診	保セ
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
22 金	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
23 土			
24 日			
25 月	9:00～11:00	妊産婦・子育て相談・一般健康相談	福セ
	☆ 9:30～11:30	ちびっこ広場	認定こ
	☆ 10:00～11:00	かぼちゃの日	川西
26 火	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	13:00～16:30	よすが子育て相談	福セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
27 水	9:30～11:00	おっぱい相談(要予約)	福セ
	☆ 9:30～11:30	のびのびの日	認定こ
	13:15～13:30 受付	予防接種 (BCG・麻しん風しん混合)	保セ
	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
28 木	9:30～11:30	献血(役場前)	
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
	13:00～14:30	献血(JA土幌町ラウンジ前)	
	15:00～16:00	献血(福祉センター)	
29 金	☆ 13:30～15:30	ごごの広場	中児
	☆ 9:30～11:30	にこにこ広場	中児
30 土	☆ 11:00～15:00	こどもまつり ～4年ぶりだよ全員集合～	中児

【凡 例】

保セ	→ 町民保健センター	国保	→ 国保病院
福セ	→ 総合福祉センター	芽室南	→ 芽室南公園
中児	→ 中土幌児童ステーション	ピア21	→ 道の駅ピア21しほろ
認定こ	→ 認定こども園なかよし	川西	→ 川西あおば保育所前

※国保病院では日帰り人間ドック(毎月第1週目)および施設型特定健診(毎月第2・3週の火曜日と水曜日)を予定しています。
 予約やお問い合わせは、国保病院(電話5-2106)まで
 ※子育て支援は未熟児が対象です。また、キッズ・クラブは会員登録制です。☆印のお問い合わせや子育ての相談は子育て支援センター(電話7-4102)または認定こども園なかよし(電話5-2502)まで
 ※まる元運動教室は、地域包括支援センター(電話5-2188)にご相談ください。